

## 文化遺産総合活用推進事業 実施報告

1 都道府県・市区町村名	滋賀県大津市	2 補助事業の種類	世界文化遺産活性化
3 実施計画の名称	大津市世界文化遺産活性化事業		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 過去の補助事業実績			
平成 23 年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業	—		
平成 24 年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業	—		
平成 25 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	14,903千円		
平成 26 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	21,810千円		
平成 27 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	15,000千円		
平成 28 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	17,938千円		
6 計画の実施状況(概要)			
※平成29年度までに実施した計画の実施状況を記載してください。			
<p>●平成25年度、26年度は「地域の文化遺産次世代継承事業」として、下記の事業を実施した。</p> <p>1. 平成25年度（「里坊」の魅力を活かした比叡山坂本地区の活性化事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信、人材育成事業 里坊に関するホームページを制作し、その歴史や庭園の魅力を紹介。併せて、比叡山延暦寺、日吉大社、西教寺などの文化遺産と延暦寺の、門前町としての坂本を紹介。里坊を切口としたパンフレット制作、ボランティアガイドの養成にも着手した。</li> <li>・普及啓発事業 比叡山坂本いきいき文化フェスティバル（里坊特別拝観、文化芸能ステージ、茶会、ボランティアガイドの案内）を開催した。</li> <li>・記録作成・調査研究事業 全64里坊にアンケート及びヒアリングを実施し、里坊の魅力と公開の可能性などについて検討した。</li> </ul> <p>2. 平成26年度（「里坊のある門前町」の魅力を活かした比叡山坂本地区の活性化事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の文化遺産情報発信、人材育成事業 「里坊のある門前町」を紹介するDVDを制作し、地元小中学生の教材や、来訪者への発信として、文化財や宿泊施設で放映した。併せて、前年に引き続きボランティアガイドの養成を継続した。特に、中学生をガイドとして養成することで、地元への愛着と、次世代への継承をはかった。</li> <li>・地域の文化遺産普及啓発事業 比叡山坂本いきいき文化フェスティバル（里坊特別拝観、文化芸能ステージ、茶会、「山王祭」ブース展、町中回遊イベント）を開催した。京都・滋賀県内の大学生によりモニターツアーを実施した。</li> </ul> <p>●平成27年度、28年度は「世界文化遺産活性化事業」として、世界文化遺産「古都京都の文化財（京都市・宇治市・大津市）」を構成する17の社寺城の一つである「比叡山延暦寺」を国内外に発信し、比叡山延暦寺の文化振興と地域の活性化をはかるため、下記の事業を実施した。</p> <p>1. 世界文化遺産情報発信・人材育成事業（平成27年度～28年度）</p> <p>平成27年度は、『世界文化遺産「比叡山延暦寺」と門前町坂本』のホームページを開設し、外国語版のパンフレット及びDVDを作成し、配布した。ボランティアガイドの養成は新規メンバーを加えた。</p> <p>平成28年度には、音声コードが標記されたメタル板を既存の看板に添付することで、スマートホンやタブレットにより多言語（英語・中国語・韓国語）の情報を提供した。また、平成27年度に引き続き、観光ボランティアの養成に努め、さらに、訪日外国人への情報発信として、関西国際空港・大阪・京都の外国人向けインフォメーションセンターにおいて、平成27年度作成の外国人向けパンフレットを配布した。</p> <p>2. 世界文化遺産普及啓発事業（平成27年度～28年度）</p> <p>平成27年度は、滋賀県への外国人来訪者で首位の台湾・香港の人気ブロガー10人を招いて、比叡山延暦寺と比叡山坂本地区一帯のモニターツアーを実施した。</p> <p>平成28年度は、東京で「比叡山延暦寺」フォーラム、延暦寺で3回の連続セミナーを開催し、延暦寺の魅力を広く紹介した。</p> <p>●平成29年度は、下記の事業を実施した。</p> <p>1. 世界文化遺産情報発信事業 世界遺産「古都京都の文化財」と「比叡山延暦寺」を紹介し、世界文化遺産の活性化と理解に繋がることを目的に、映像資料ならびにパンフレットを作成した。 また、訪日外国人向けのインフォメーションセンターにて、PRを実施し、訪日外国人への情報発信を行なった。あわせて、平成27年度に制作した外国語版DVDを、WEBページにて視聴できるようにすることで、情報発信をしている。</p> <p>2. 世界文化遺産人材育成事業 中・高校生を対象とした観光ボランティアガイドの養成を行なった。</p> <p>3. 世界文化遺産普及啓発事業 比叡山延暦寺の門前町坂本において、世界文化遺産比叡山延暦寺への誘い展「聖なる時を旅する」を行ない、来訪する仕掛けづくりを実施した。</p>			
7 定量的な目標に対する計画の進捗状況			別紙①②のとおり
※平成29年度までの進捗状況について、実施計画で設定した指標に基づき、状況値と目標に対する達成率を記載してください。 （指標・目標値を複数設定している場合は、全て記載）。			

## 8 効果等の検証・分析結果

※上記7の進捗に対する検証・分析結果を記載し、併せて定性的な効果を具体的に記載してください。

- ・補助事業として実施を進めていくために、「比叡山坂本活性化事業実行委員会」が結成され、毎月1回の定例会の場で、事業の進捗と併せて地域振興へ向けて、様々な議論がかわされるようになった。
- ・地域の文化資源を活用した集客・交流という点において、延暦寺の所在する雄琴・坂本地区への観光客の入りこみ数が平成26年の3,145,000人から平成28年3,196,000人と1%増となっている。このうち、近隣のおごと温泉の外国人宿泊者数は、平成27年35,200人から平成28年46,256人と31%増となり、確実に効果が現れている。
- ・事業の成果は比叡山坂本活性化事業実行委員会のホームページ「比叡山坂本サンポ」を通して公開されており、映像資料の公開は当初目標とした1,000回再生を大きく上回る1,830回（平成29年度）となり、広く情報発信がなされていると言えよう。
- ・平成25年度から実施しているボランティアガイド養成事業において結成された「比叡山坂本観光ボランティアの会 石積み」では、平成29年に観光客4,372名のガイドを実施している。また、中高生ガイド13名が活躍し、次世代への継承も行なわれている。

7 定量的な目標に対する計画の進捗状況 別紙

具体的な指標 1 :	延暦寺の所在する雄琴・坂本地区への観光客の入りこみ数	関連事業:	事業①～⑥		
目標値 1 :	平成 28 年度	3,196 千人	⇒	平成 33 年度	3,413 千人
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
集計中 千人	千人	千人	千人	千人	千人



事業④：	外国人向け映像発信事業					実施団体：	比叡山坂本活性化事業実行委員会														
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度														
事業概要：	平成27年度に制作した「外国語版DVD」をホームページで視聴できるようにし、YouTubeにアップして、全世界に発信を行なった。																				
具体的な指標：	比叡山坂本活性化事業実行委員会のホームページ「比叡山坂本サンボ」での再生回数																				
目標値：	平成 28 年度					0 回					⇒	平成 33 年度					2,000 回				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率																				
平成 29 年度	平成 30 年度			平成 31 年度			平成 32 年度			平成 33 年度			平成 34 年度								
423 回	回			回			回			回			回								
21%																					
事業⑤：	観光ボランティアガイドの養成継続事業					実施団体：	比叡山坂本活性化事業実行委員会														
事業区分：	人材育成					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度														
事業概要：	次世代への継承を目的に、中・高校生を対象とした観光ボランティアガイドの養成を行なった。世界遺産「古都京都の文化財」とその一つとして登録された比叡山延暦寺、そして門前町坂本の魅力を来訪者に伝えた。																				
具体的な指標：	ボランティアガイド養成講座修了者がガイドした観光客の総数																				
目標値：	平成 28 年度					1,441 名					⇒	平成 33 年度					3,500 名				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率																				
平成 29 年度	平成 30 年度			平成 31 年度			平成 32 年度			平成 33 年度			平成 34 年度								
4,372 名	名			名			名			名			名								
142%																					
事業⑥：	世界文化遺産比叡山延暦寺への誘い展					実施団体：	比叡山坂本活性化事業実行委員会														
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度														
事業概要：	一般観光客が多く訪れる秋の紅葉期間中に、比叡山延暦寺の門前町坂本において仮設テントを建て、世界文化遺産「古都京都の文化財」とその一部である比叡山延暦寺の魅力を写真とコピーで伝え、平成26・29年度に作成したDVDを放映することで、世界遺産への来訪を促した。																				
具体的な指標：	延暦寺来場者数（大津市集計データ）																				
目標値：	平成 28 年度					485,400 名					⇒	平成 33 年度					528,000 名				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率																				
平成 29 年度	平成 30 年度			平成 31 年度			平成 32 年度			平成 33 年度			平成 34 年度								
集計中 名	名			名			名			名			名								